

ぽっかぽか5月らいおん組

4月は、いろいろな活動がありました。お散歩、お茶の稽古、アート、グループ名決め、交通公園、楽しい音楽、こいのぼり制作、食育「おにぎり作り」などなど。年長さんは楽しいことがいっぱい！それぞれの活動を通して、子ども達がイキイキと表現したり、ワクワク楽しみにしている姿は素敵でした。また、活動を通して頑張る姿や友達と協力するなど成長する姿もありました。園便りでは書ききれないため、今回は「ルール作り」の活動について書かせて頂きました。

「ルール」を作ることの経験

ルール作りとは、「クラス」として、守るルールを「子ども達と考えて、決める!」ことです。

この活動の目的は、①「ルール」がなぜ必要で大切かを理解してもらうこと。②自分達で相談して決める経験をする事です。

例えば、

『折り紙の活動の時に、使いすぎて折り紙がなくなり、折り紙をしたかった子ができない。折り紙が誰のかわからなくなって、ゴミになってしまう。』という問題が起きた時。

「どうしたら、みんなで安全に使えるかな?どんなルールにしたら、みんなが困らないかな?」

と問いかけると、子ども達も一生懸命に考えて、いろいろな意見を言ってくれます。

「3枚までにする。」「作ったら名前を書く。」「すぐにしまう」など。子どもの意見をホワイトボードに書き、素敵な案を採用し、壁に掲示します。

すると、子ども達が「ルール」を意識して自分達で守ろうとします。これは、目的の①「ルール」がなぜ必要で大切かを理解してもらうこと。ができたから守れるようになった姿です。

問題が起きるたびに、お集まりで子ども達と相談をして、いくつも「ルール」を作りました。

目的の②自分達で相談して決める経験をする事。

この経験は、別の場面でも役に立っています。例えば、外遊びの時に、友達と相談をして遊びを決める時や、遊んでいて「ルール」を自分達で工夫して変えたりすることができるようになってきました。「ルール」があるから楽しい!をみんな実感していると思います。

「ルール」は、

みんなが安心・安全に過ごせるため。

人に迷惑をかけないため。

みんなが楽しくなるため。にあると、子ども達に伝えました。

これからも、大人が「ルール」を決めて守らせるのではなく、子どもたちと一緒に「ルール」を考えて、みんなで守ろうとする心を育てていけたらと思っています。

GW明けから、お泊り会に向けての活動を始めます。

簡単に内容の説明を書かせていただきます!

◇ 「3つのちかい」って何?

1. ルールをまもってたのしむぞ!
2. ひとのはなしをよくきくぞ!
3. みんなでなかよくがんばるぞ!

どうしてこの誓いが大事なのか?と子ども達と一緒に考え話し合おうと思います。

◇ リーダー決め

意図としては、「人に伝える」「相手の話を聞く」「譲る・譲ってもらう」「話し合って決める」という経験をする事。

班長に選ばれた子は、譲ってもらえた嬉しい気持ちとやりたい子の分までがんばって「お手本」になってくれるといいなと思っています。

***お泊り会についても、わからない事や心配なことがありましたら、担任まで声を掛けてください。**